|  |
| --- |
| 特定非営利活動法人未来をつなぐ子ども資金  第15回　定期総会資料 |

日時：2017年1月30日（月）19:00～20:00

場所：阿佐谷地域区民センター　第８集会室

特定非営利活動法人 未来をつなぐ子ども資金 会員名簿（2016年12月26日現在）

　　　　　　　　【正会員】36名　　　　　　　　　　　　　　 　【賛助会員】8名

青木　伸郎

秋山　　徹

荒川紀美江

岩﨑　克彦

宇治川敏夫

小浦　正行

小浦　瞭子

大島　和美

大隅　伸浩

奥村　　忠

尾﨑　哲二

越智　眞紀

金田マツ子

鎌田あつ子

神谷　幸男

河辺　尚之

小平とも子

佐藤ちあき

篠原　邦江

館　　　国

伊東　秀幸

大岡　博子

鎌田　　勇

神谷　雅子

武田　洋司

館　　泰子

橋本亜津子

一般財団法人民際ｾﾝﾀｰ

田中満智子

田中　義夫

土屋　隆一

中島　　篤

中曽根　聡

能登山明美

橋本　齊吾

林　　寿夫

阪野　俊治

東　　彼方

疋田　恵子

広瀬　玲子

宮崎　幸雄

村田くるみ

山室　栄司

山室　京子

吉田阿津子

【参考】定足数に関する定款の規定

　　（総会の定足数）

第26条　総会は、正会員総数の４分の１以上の出席がなければ開会することはできない。

定期総会　次第

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　 総合司会　岩崎克彦

１．開会あいさつ　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　理事長　宇治川敏夫

２．議員点呼（定足数の確認）　　　　　　　　　　　　　　　　　　総合司会者

３．議長の選任　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　総合司会者

４．書記及び議事録署名人の選任　　　　　　　　　　　　　　　　　議長

５．議事

第１号議案　第15期（2015年10月１日～2016年９月30日）事業報告承認の件

第２号議案　第15期（2015年10月１日～2016年９月30日）会計収支決算承認の件

第３号議案　第16期（2016年10月１日～2017年９月30日）事業計画案承認の件

第４号議案　第16期（2016年10月１日～2017年９月30日）会計収支予算案承認の件

　　　　　　特定非営利活動法人　未来をつなぐ子ども資金　第15期　役員名簿

　　　　　　　秋山　　徹（理事）　　　田中満智子（理事）

　　　　　　　岩﨑　克彦（理事）　　　土屋　隆一（理事）

　　　　　　　　　　　宇治川敏夫（理事長）　　橋本　齊吾（理事）

　　　　　　　　　　　越智　眞紀（監事）　　　村田くるみ（理事）

　　　　　　　　　　　山室　京子（理事）　　　神谷　幸男（理事）

第１号議案　第15期（2015年10月１日～2016年９月30日）事業報告承認の件

１．事業展開の基本行動理念

　～支え合うよろこびが循環する社会づくりを目指して～

　私たちの未来は、子どもたちが担っています。そして私たち大人は、未来を託すべき子どもたちの健全な成長に必要な、より良い地域社会をつくり出す責任を負っています。

　幸い地域社会には、より良い社会環境の実現を願ってしかも生きるよろこびをもってボランティア活動に力を尽くす人たちがいます。そういう人たちで溢れるまちになれば地域社会は良くなります。私たち「ＮＰＯ法人　未来をつなぐ子ども資金」は、多くの人が楽しみながら少しずつ資金を出し合い、ボランティア活動を支援するしくみづくりを行っています。

　社会貢献事業としてボランティア活動に資金援助する企業も少なくありませんが、特定の企業→ボランティア団体という一方通行の支援の流れでは、いつかそのエネルギーが枯渇してしまうおそれがあります。しかし、市民が行うボランティア活動を市民自身が支援するという循環の流れがあれば、より良い社会づくりの半永久的システムとなり得ます。

また、ボランティア活動の恩恵を受ける市民が積み上げた支援資金を、更に別のボランティア活動や団体に提供するに際して、提供先を市民の意思で決めるというしくみは、役に立つと市民に評価されるボランティア活動を量的、質的に充実させる自律性のある社会の実現を促すのではないでしょうか。

　私たち「ＮＰＯ法人　未来をつなぐ子ども資金」はこのように支え合うよろこびおよび資金が循環し、拡大して行くしくみが社会に定着することを願って活動しています。

２．具体的な事業展開

　私たちは、具体的に次の事業を展開しています。

　（１）「杉並チャリティー・ウォーク」の実施

　（２）地域における子どもの健全育成活動への資金助成の実施

３．「杉並チャリティー・ウォーク2016」の実施

　目的：

1. 多くの市民が参加費５００円玉（小学生以下は１００円玉）一つで社会貢献活動を支援するというボランティア活動への参加の促進。
2. ウォーキングによる健康増進と今までは互いに知らなかった者同士が一緒にウォーキングすることによって互いに面識し合うという仲間つくりと、各チェックポイントやゴール地点において催される各イベントに参加することによって市民同士の交流を図る。

共催：

社会福祉法人　杉並区社会福祉協議会

　後援：

杉並区、杉並区教育委員会、

杉並区立小学校ＰＴＡ連合協議会、杉並区立中学校ＰＴＡ協議会

　　　　協賛・協力してくださった団体・個人：

アメリカン・エキスプレス・インターナショナル,Inc.、岩崎通信機株式会社、奥村登記測量事務所、鹿島ボランティアネットワーク、株式会社カラミナ、カフェ＆レストラン　カフェ・アンリファーブル、関東バス株式会社、ケンコーマヨネーズ株式会社、高円寺フリースペース　ヒトツナ、カトリック高円寺教会、高円寺経済新聞、高円寺障害者交流館、国際ロータリー第2750地区東京西南ロータリークラブ、国際ロータリー第2750地区東京杉並ロータリークラブ、国際ロータリー第2750地区東京城西ロータリークラブ、コープみらい、

小杉湯、座・高円寺（杉並区立杉並芸術会館）、斎藤好和、さんし会、女子美術大学アウトリーチプロジェクト、杉並区専修学校各種学校協会、鈴木デザインファクトリー、スマイルハート、長仙寺、ちょうふチャリティー・ウォーク実行委員会、東京土地家屋調査士会杉並支部、氷川神社、株式会社プロフェッショナル・パーカッション、株式会社ヴァル研究所、株式会社細田工務店、株式会社ボリショイサーカス、NPO法人杉並冒険あそびの会、まちと人とのご縁を結ぶ～おむすび会、丸美屋食品工業株式会社 、山室栄治   
（順不同）

実績：

1. 2016/5/15 　１１時スタート　ゴール１５時まで
2. コース（約６キロ）高円寺南口　高円寺中央公園スタート→プロフェッショナル・パーカッション→高円寺障害者交流館→長仙寺→馬橋公園→座・高円寺→高円寺中央公園ゴール
3. 参加者総数：757名

実行委員・ボランティアスタッフ含む

1. 参加費（チャリティ）：　　　　　　303,600円
2. 協賛金額：　　　　　　　　　　　　440,000円

　　　　ご協力いただきました協賛企業、個人の方々、ボランティアの方々、登録されないでお手伝いしてくださった方々にこの場をお借りして感謝申し上げます。

総括：

 高円寺周辺での開催では、商店街が良かったとの感想も多く、次年度も同じ地域で開催を検討する。商店とのコラボ企画を検討したい。

 当日ボランティアについて、都立杉並高校の生徒のボランティア参加がなかったが、実行委員、ボランティアセンターの協力で当日ボランティアの確保できた。

 前日、高円寺駅前でチラシ配布のPR活動を行ったが受け取ってもらえる割合は低く効果が認められなかった。

 企業行政市民の協働をバランス良く進めていくため、今後、企業参加への呼びかけを強めていきたい。

 昨年度に比較して、ウォーカー参加者は大きく伸びなかった。ウォーカー参加者を増やすためにどうすれば良いか工夫が必要。

 スタッフを含め参加者に事故、怪我は無く、無事に終了した。

 近隣、コース上などの区民から苦情等は確認されていない。

 今回の高円寺周辺の商店街を巡るコースについては非常に評判がよかった。

４．地域における子どもたちの健全育成活動への助成の実施

　目的：この事業は、杉並区で子どもたちの健全育成活動を展開する団体を支援するために、杉並チャリティー・ウォークの実施を通じて市民から預かった資金を原資として、市民の意見を反映させて資金助成するものです。

応募助成対象団体の選考方法：原則として公募委員を含む９名の選考委員による選考会を公開の場で開催し、応募団体のプレゼンテーションに基づいて助成先を決定しています。

実績：

公開選考会：

　　日時：2016年9月24日（土）

場所：セシオン杉並　第１０集会室

　　応募団体数：４団体

　　　すぎなみのたね

　　　こどもの成長を護る杉並ネットワーク

わたぼうしの会

　　　金曜学習室

第15期の選考委員（敬称略）：

水田征吾、工藤拓志、鈴木伸一郎（以上3名公募）

齋藤尚久（杉並区教育委員会）、毛利比登志（杉並区役所）、廣澤恵一（コープみらい）

秋山徹、山室京子、岩崎克彦（以上3名当ＮＰＯ法人理事）

出席数：２０名

選考結果：

第15期は５団体が助成応募しました。そのうち１団体が他の助成金との兼ね合いで応募を取り下げましたので、４団体を公開選考会の対象としました。

　　選考の結果、４団体全てに助成することとなりました。団体名、活動の概要、助成申請額及び助成金額は下表の通りです。



総括：

一次選考（書類審査）において、助成応募５団体はいずれも応募基準を満足するものと認定しました。しかし、そのうち１団体は、当法人から助成を受けるとすでに受領している他の助成金を返還する義務が生じることが判明し、応募を取り下げました。そのため、公開選考会でのプレゼンテーションは４団体が行うことになりました。

公開選考会の当日は、最初に選考ポイント及び委員の主観に基づいて選考を行う旨の説明を行いました。プレゼンテーションでは、それぞれの団体が持ち時間をいっぱいに使って発表しました。選考委員討議では、応募活動の内容やその意義、長年継続している活動への助成のあり方など根本的な課題にも言及する活発な討議が行われました。

５．第14期に助成を受けた団体の活動報告

　　活動報告は中間報告会と最終報告会を開催し２回にわたって行っています。第14期の助成対象となった４団体の活動についても、本年３月と９月にそれぞれ報告を受けました。

　　中間報告は、各団体の実施計画または活動遂行上の課題を発表してもらい、活動の進捗状況の確認と課題解決のアイデアを出し合うことによる仲間作りを目的としています。

最終報告は、助成対象活動の実施結果の報告を受け、助成申請時の計画に沿って活動が実行されたか、助成金の使途は適切であったかを確認することを目的としています。

第14期の助成対象活動は、こどもの成長を護る杉並ネットワークの対話式絵本読み聞かせ講座２回のうち１回が大雨のため参加者ゼロになったことを除き、いずれも申請時の計画に沿った活動がなされていました。また、助成金は適切に使用されていました。なお、未使用分として、こどもの成長を護る杉並ネットワークより10,000円、金曜学習室より3,933円の返還を受けました。

　中間報告会：

　　日時：2016年3月26日（土）14：00～16：00

　　場所：あんさんぶる荻窪　第一集会室

　　出席団体：３団体

わたぼうしの会

わだからだカフェ

金曜学習室

（欠席：報告書提出のみ）こどもの成長を護る杉並ネットワーク

最終報告会：

　　第15期公開選考会と同日開催とし、公開選考会の選考委員討議の時間を利用して行いました。

日時：2016年9月24日（土）15：50～16：50

場所：セシオン杉並　第１０集会室

　　報告団体：４団体

わたぼうしの会

こどもの成長を護る杉並ネットワーク

わだからだカフェ

金曜学習室

参加者数：２０名

６．当法人の広報活動

　　当法人の広報活動の活性化を図るため、ホームページをより更新が容易な形式に改め、同時にＵＲＬを変更しました。

　　　新規開設：２０１６年５月

　　　新ＵＲＬ：http://kodomoshikin.org

第２号議案　第15期（2015年10月１日～2016年９月30日）会計収支決算承認の件







監査報告書

当監査人は、特定非営利活動法人　未来をつなぐ子ども資金の第15期（2015年10月1日〜2016年9月30日）会計につき、財務諸表、会計帳簿、収支証憑書類について監査いたしました結果、会計処理は正確かつ適正に行なわれていることを認めます。

　以上、報告いたします。

2017年1月30日

特定非営利活動法人　未来をつなぐ子ども資金

　　　　　理事長　宇治川　敏夫殿

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　杉並区高井戸東１丁目３番６号

　　　　　　　　　　　　　　　　監査人

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　監事　越智 眞紀

第３号議案　第16期（2016年10月1日～2017年9月30日）事業計画案承認の件  
  
　既述の基本行動理念に基づいて、第16期においても「杉並チャリティー・ウォーク2017」と「地域における子どもたちの健全育成活動への資金助成」を行います。下記事業計画につきご承認を求めます。  
　事業計画  
  
１．「杉並チャリティー・ウォーク２０１７」の実施  
　杉並チャリティー・ウォーク２０１７は、実行委員を公募して組織した実行委員会が、当法人の理念に基づき独自に企画・運営するために準備を開始し始めています。  
　当法人は、独自の企画・運営を目指していますが、同時に、志に共通性のある他の団体・グループからの共同実施提案があればこれを受け入れることも視野に入れています。いずれにしても企画に見合う戦力を備えるため、多数のボランティアの獲得に努力しています。  
　従来はどちらかと言えば、当法人理事が中心的役割を果たしてきましたが、実行委員の中にはもっと主体的に関われる役割を担いたいとの声も生まれてきましたので、これを機会に、新たに参画した実行委員が大いに腕を揮える実行委員会となるよう期待しています。また、新たに人材が、実行委員に参画するよう、ボランティア紹介イベントや広報を積極的に行うことします。  
  
   
目標：  
①  参加者数　　　１，０００人　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　  
②  参加費（チャリティー）金額　　３０万円  
  
　実施日：2017年5月21日（日）を予定しています。  
　実行委員会組織：  
　　実行委員長　東　彼方  
　　事務局　秋山　徹

２．「地域における子どもたちの健全育成活動への資金助成」

目標：

基本的には従来の路線を踏襲します。即ち「杉並チャリティー・ウォーク」の参加費として集められた資金を、地域の子どもたちの健全育成活動に、多くの市民に納得いただける形で助成します。

助成金の提供方法とその時期：

前期と同様、助成総額３０万円、１団体につき上限１０万円で７月頃に助成希望活動団体を公募し、９月に「公開選考会」を開催し、選考後、直ちに助成金を交付します。

助成実績の公開：

地域で展開される子どもたちの健全育成活動およびその成果を市民が理解し、共有、共感することを願って公開による活動報告会を実施します。また、その応募団体による活動概要を当法人のホームページに掲載します。ホームページ掲載時期は１０月頃を予定しています。

第４号議案　第16期（2016年10月１日～2017年９月30日）会計収支予算案承認の件





特定非営利活動法人　未来をつなぐ子ども資金

〒166-0015　東京都杉並区成田東５－３３－２０　神谷幸男方

ＴＥＬ　０９０－１８３６－９８８２

ＦＡＸ　０３－３３９１－０８６３

e-mail　kodomoshikin@nifty.com

URL　http://kodomoshikin.org